

様式第1号（第7条関係）

## 和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年9月25日

和泉市長 へ

団体名 信太王子・幸地区夕涼み会  
代表者名 酒井 茂樹  
所在地 和泉市尾井町一丁目2-2  
電話番号 0725-38-0303

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	信太王子・幸地区夕涼み会
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 260,000 円 (うち、対象経費 _____ 200,000 円)
支援金 交付申請額	_____ 100,000 円

### 1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 団体概要調書

フリガナ	シノダオウジサイワイチクユウスズミカイ		
団体名	信太王子・幸地区夕涼み会		
団体の目的	この会は町会役員及び祭り関係者など主に地域住民で構成されており、地域の子ども達のために、夏休み最後の催しとして、子ども同士のふれあいばかりでなく、地域住民の交流を図る。		
市内事務所の所在地	〒594-0006 和泉市尾井町一丁目2-2		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他( )】		
	電 話	0725 (38) 0303	F A X 0725 (38) 0303
フリガナ	サカイ シゲキ		
代表者氏名	酒井 茂樹		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話 0725 (38) 0303
	フリガナ サカイ シゲキ		
	酒井 茂樹		F A X <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	令和5年8月1日	主な活動地域	信太・幸校区
会報等の発行	有( 回発行) ・ 無	会員数	40人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域の子供達を中心とした夕涼み会を実施。町会役員や祭り関係者が午後5時から8時過ぎまで、輪投げ等のゲームやかき氷等の食べ物を無料で提供し、地域の交流を図る。 また秋祭りを先取りし、祭りばやしで祭り雰囲気盛り上げる。		
主な活動の実績	10数年くらい前から実施していたが、コロナの影響で3年間中止。 令和5年に4年ぶりに再開		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	信太王子・幸地区夕涼み会
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性(※別紙添付可)	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等	
<p>当地域は、公営住宅も多く存在し、高齢少子化が進み、子供会組織も活動を休止し、地域の住民と子どもたちと交流(遊べる機会)できる場が、だんじり祭り以外にないような状況となっている。また自治会の活動も会員数の減少により催し事業数も縮小されている。このような現状を鑑み、こどもとの交流ばかりでなく地域住民との交流も図り、地域愛を育む事業を実施していきます。</p>	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果	
<p>地域の大人がこどもたちのホスト・ホステスとなり、一緒に楽しみ住民交流、共通の話題づくり、また有志の模擬店参加協力などにより近所力が強化されます。</p>	
4 事業内容(※別紙添付可)	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。	
<p>事業の実施場所は町会の集会所と隣接の駐車場とします。  集会所内では輪投げ、ボールすくい、くじ引き等のゲームを行います。  隣接の駐車場にはテントを張り、保健所に届け出た唐揚げ・フライドポテト・ミルクせんべい・アイスクリーム・焼き鳥・かき氷等を出店し無料で提供します  出店等には多くの子ども達や地域住民が集います。問題は安全対策として、実行委員による交通整理、ごみの清掃の徹底、近隣住民への理解と協力を得るための事前に十分な説明を行います。周知方法としては自治会の回覧、掲示板の掲載、SNS等を活用します。  また、だんじりを出し、提灯に灯を入れ、祭りばやしで夕涼み会を盛り上げます。</p>	
②実施期間(日時)	令和6年8月24日(土)
③ 実施場所	王子町集会所及び駐車場
④ 主な対象者	信太・幸校区の子どもを中心とした住民
⑤ 参加予定者数	約300人
⑥ 告知方法	自治会でのポスターの回覧、広報板へのポスター掲示、SNS

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
7月～8月	企画 運営会議
8月	買い出し 会場設営 運営 あと片付け
9月	反省会 次年度へむけて体制の確認
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	自治会の加入率も減少し、地域の住民同士の交流も多くない現状に対し、この会を開催することで、子ども達を中心に住民同士が交流する場となり、ご近所力や地域の連帯間の強化につながる。開催のたびに多くの人が集まり、よい交流の場となっている。
② 継続性	10数年前から実施している事業で、この事業により地域のつながりが強くなり、そのつながりが共助を生み、今後の生活に良い影響を与えていくと考えます。運営実施主体は町会役員及び祭り関係者など主に地域住民で構成されており実行委員の引き継ぎも問題なく行える。 また商品等も出来る限り地域の商店で購入し、商店の協力も得ている。
③ 実行性	この会は町会役員及び祭り関係者など主に地域住民で構成されており、組織体制が安定している。
④ 協働性	実施主体の年齢構成は青年団の10～30歳、子ども会、祭り関係団体の30～50歳代、そして高齢者が多い町会役員と多くの世代が協力し、また地元商店等の協力を得て実施している。
⑤ 公開性	近隣地域の誰もが参加できる体制をとっている。 掲示板へのポスター掲示、自治会での回覧、ポスティングにより事業の周知を行う。またSNSでの周知を行う。
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで自由に参加できるイベントです。今までの経験や反省点をふまえて、地域みんなが楽しめるよう、工夫していきます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：信太王子・幸校区夕涼み会

1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	100,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入		参加費は無料のため売上金は無し
自主財源	160,000	町会からの補助金
合 計	260,000	

2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	30,000	参加賞（100円×300個）
消耗品費	120,000	出店食材費等（フライドポテト、フランクフルト、焼き鳥、かき氷、ミルクせんべい、製氷、ジュース）、スーパーボール、輪投げ
消耗品費（対象外）	20,000	くじ引き商品
食糧費	5,000	スタッフ飲料代（125円×40人）
食糧費（対象外）	40,000	スタッフ賄
印刷製本費	10,000	ポスター（A3カラー50枚） チラシ回覧（A4カラー50枚） チラシポスティング用（A4白黒500枚）
役務費	15,000	保険料、有料指定ごみ袋50枚
使用料及び賃借料	20,000	LPガス、五徳、フライヤー、カキ氷機、グリドル、網焼き器
合 計	260,000	
対象経費	200,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。